

汐見台区民協働の森づくりに122名の生徒が参加しました。

10月9日（土）地域を強風や飛砂から守るためのマツの植樹を行いました。浜浦コミュニティ協議会など関係機関の方々とともに関屋中学校生徒122名が参加しました。

地域の方々と植えた苗がすくすくと育ち地域を守る立派な松林となることを願っています。

森づくりに参加して

3年5組 加藤ふく さん

今回の森づくりでは全体で400本の松が植えられました。「400」と聞くと大分多いように思いますが、実際には、ほぼあっという間に終わりました。関屋中学校生徒以外にも多くの方が参加していたからです。

区役所の職員の方や地域の方々からは「自分たちが暮らす地域を自分たちの手で良くしよう。」「この活動を楽しんでもらおう。」という雰囲気が伝わってきました。

その中で改めて感じたことがあります。それは、自分も助け合いの輪の中にいるということです。中学生の普段の生活では目に見える助け合いの範囲が家族、先生方、友達くらいだと思います。けれど今回の活動を通して地域の方ともかかわることができ、その範囲が広がるのを感じました。

高校生になれば、勉強、部活と忙しく地域とのつながりを感じる機会は減るかもしれませんが、またこのような活動に参加してみたいです。



植林の様子



植樹の仕方を学びました。



話をきいたら、いざ実践！



「もう少しこうするといいよ」
指導を受けながらの植樹



野球部の皆さんも多数参加して
くれました。



大きく育ててみんなを守ってね。



島津栄養教諭、文部科学大臣学校給食表彰を受賞！

当校栄養教諭、島津美和先生が、令和3年度学校給食
功労者として文部科学大臣表彰を受賞することとなりました。
これまでの島津先生の実績が評価され、新潟県教育委員
会から推薦を受けての栄誉です。全国で16人しかいな
い、新潟からは一人だけの受賞です。